

佐久市立浅间中学校

1年2組・柳原先生

日々の授業も

マイ
プロジェクト

自分の「学びたい」
「わくわく」を
大切にする

何回も出てくる言葉がもつ
意味はなんだろう

9月19日 教材文「星の花の降るころに」

1時間目
国語

教科書を開き、
本文の描写を根拠とする◎



「戸部君」「夏実」「銀木犀」の描写を根拠に、
その変化について自分の考えを書きだしました。



根拠とした描写に線を引く◎



変化を気づきやすくするために
工夫して開かれた教科書◎

銀木犀の変化について
考え合う◎

「甘い香りで白く小さな星の形」

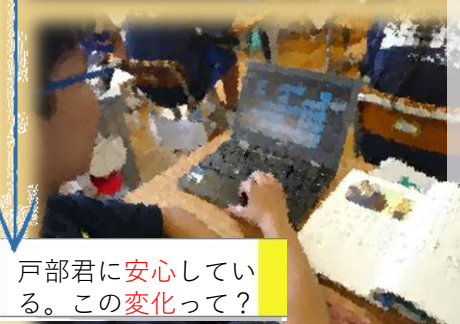
「花びらは小さく縮んで、も
う色もすっかりあせている」

一つのものに捕らわれず
に、周りに大切なもの
があることに気づいたんだ。

友の考えに触れる◎



戸部君を憂鬱だと思
っている。



戸部君に安心して
いる。この変化って？



授業後も調べる◎

3年生が解いた全国学力学習状況調査
で表現の効果について考えること(2二)
に、やや課題がありました。
表現の仕方に着目しながら、特徴や工夫
に気づき、効果を考えていこう。